

きらきら北郷里

第252号 令和5年3月1日発行

責任者 北郷里連合地域づくり協議会

問合先 北郷里まちづくりセンター

電話 0749-62-5479

<https://www.kitagouri.com>



☆3月の休館日 5日(日) 6日(月) 13日(月) 19日(日) 20日(月) 21日(火) 27日(月)

歴史講演会

2月12日(日) 午前10時から、まちづくりセンター多目的ホールで、滋賀県立大学名誉教授の中井均先生をお迎えし、「横山城とその構造」と題して、ご講演いただきました。

中井先生は城郭研究の第一人者であり、特に戦国時代の山城に関する研究者としてご活躍されています。

この講演では、横山城の姉川合戦から、その後の賤ヶ岳合戦に至るまで、戦国時代に重要な役割を果たした山城である横山城の構造について、約一時間半にわたり、お話いただきました。

横山城はいつ造られたのかは不明であるものの、北国脇往還と、長浜とその先の北国街道に至る路を見下ろす要害の地に造られています。

そのため、古くから、近江南部の勢力である佐々木六角氏への守りとして、その後、浅井氏の南進基地とし、また

信長の浅井氏攻めの折には小谷城攻めへの最前線

基地として、さらには賤ヶ岳の合戦で柴田勝家の進軍に対する後詰としてつかわれたことなど、講演では、この変遷と、当時の山城の構造、横山城の果たした役割などを大変わかりやすい言葉でお話しいただきました。

遠くは大阪、岐阜県、石川県からも参加いただき、講演主催者を含めて聴衆者は69名でした。



ご参加いただいた方々の感想をいくつかご紹介します。

- ・横山城が私たち長浜に住む者にとって誇りになる城であることを痛感させられました。
- ・とても興味深かったです。まだ横山城には行けてないのでいきたくまりました。
- ・横山城跡の現地セミナーもよろしく願います。
- ・中井先生の熱のある講演に感銘を受けました。自分の住む北郷里の、このような歴史をもつ地を大切に守り伝えていきたいと思えます。

ものづくり教室

2月18日(土) 午前9時から青少年育成専門部会主催「ものづくり教室」がまちづくりセンター工作室で開かれました。北郷里小学校の2年生、5年生の児童7人と保護者が参加して、竹ひごと、ポリ袋を使った連だこ作りに挑戦しました。児童たちは竹ひごを「たこ」の骨になるよう

テープでとめ、思い思いの文字や絵を描いたポリ袋に、骨になる竹ひごや尾を貼り付け、完成させ、さらにできあがった「たこ」をつなぎ合わせ、連だこにしました。完成した後、連だこは小学校のグラウンドに移動し、「たこ」揚げをして終わりました。残念ながら風がなく、思うようには揚がりませんでしたが、子どもたちはグラウンドを走って風あげを楽しみました。



シイタケ栽培教室

2月18日(土) 午前10時から
北郷里まちづくりセンターで、
生涯学習講座「シイタケ栽培教室」が、田中盛雄さん(滋賀北部森林組合)においていただき、15名の参加で行われました。参加者は植菌の説明を受けたあと、3つのグループに分かれ、協力し合いながら、一人三本の「ほだ木」にドリルで穴をあけ、木槌や金づちで菌の木片を打ち込んで作業を完了しました。

本格的にシイタケの発生が始まるのは植菌して2夏経過との事ですが、うまく発生してくれること願っています。



ホームページから各種の申し込みができます

北郷里連合地域づくり協議会とまちづくりセンターでは年間多数のイベントや教室を開催していますが、申込用紙、電話での申込み以外にホームページからでも申し込みができるようになりますのでお知らせします。

操作手順は次の通りです。

① スマートホンで当ホームページを開ける。※「きらきら北郷里」のタイトル欄にあるQRコードにカメラをかざして

出てきたコードを指でタッチしてください。

② 次に、左の写真の○にタッチしてください。すると、左の画面が出てきますので、○を指でタッチしてください。

③ すると、左のような画面になります。その画面に必要事項を記入して、最後に画面の下にある送信ボタンを押せば、まちセンに届きます。ぜひ、お試しください。



北郷里まちづくりセンター 3月の行事予定

1日(水)	10:00	たんぽぽ体操
	19:30	新自治会長会
2日(木)	7:45	文化財巡り 名古屋城方面
4日(土)	9:30	横山再生委員会
8日(水)	10:00	たんぽぽ体操
	19:30	第5回理事会
10日(金)	19:00	つくし会パトロール
11日(土)	9:30	子ども会連協総会
12日(日)	9:30	防犯委員会総会 交通安全推進会総会
15日(水)	10:00	たんぽぽ体操
22日(水)	10:00	たんぽぽ体操
28日(火)	14:00	よっといで

